

令和2年度

委員会だより

NO. 2

教育・環境委員会編

北海道PTA連合会

令和2年11月4日（水）発行

子どもの教育活動に関わり生活習慣の改善や心を育てる活動について、もう一つは大人の環境整備活動に関わり安心・安全な地域づくりや子どもを育てる親としての研修について、年3回の会議をもって調査・研究を進めています。

【研究テーマ】

子どもとともに 大人も学び合い 心豊かな共有を目指して
～子どものために、大人がどう行動するか～

【研究内容】

1. 子どもの教育活動

(1) 生活習慣の改善を目指す活動

- ①「早寝・早起き・朝ごはん」運動の推進
- ②生活リズムの確立
- ③あいさつ運動の実施

(2) 心を育てる活動

- ①自然や社会での体験活動
- ②家庭や地域での活動

2. 大人の環境整備活動

- ①安心安全な地域づくり
- ②子どもを守り育てるための研修
- ③子どもへの働きかけ

◇令和2年10月17日（土）に、第2回委員会（教育・環境委員会）が開催されました。その主な内容をお知らせします。

1. 令和4年度北海道ブロック研究大会 教育・環境委員会 担当分科会提言に関わって

各地区、各単Pの実践をおさえ、提言発表選出のためのアンケートについて

- アンケートについては、コロナ禍における各地区、各単Pの取組を集約できる内容とする。
- アンケートの内容は、事前に各委員へ知らせる。
- アンケートは、令和3年2月中に集約し、次年度の委員会へ引き継ぎ、令和4年度の提言選考資料とする。

2. 各地区の活動状況等の交流

各地区理事の皆様から、下記の通り、研究テーマに基づいてお話がありましたので、一部ではありますが、お伝えします。今回はコロナ禍でのPTA活動の話が中心となりました。

- ・コロナ禍によってできていない実践を集約するよりも、過年度以前も含めた実践がわかるアンケート内容にした方がよいのではないか。
- ・アンケートや調査物等は、どうしても事務局の教頭先生に全てお願いすることが多い。PTAの役員が進んで取り組めるようなアンケートの方式や内容があると良いのではないかと。スマホから簡単に入力できるような形もあればよいが。
- ・コロナ禍でもできるように、Zoomを使った役員会議を行ったり、会議の結果を各単Pへ還流するようなことも行っている。また、除菌作業などもPTAが行っている。
- ・コロナ禍の中にあってもPTA活動としてできる内容を、令和4年度の提言としたほうが、伝える必要性がより深くなるのではないかと。
- ・コロナ禍でPTA活動として、「できること」「できないこと」をアンケートの中で集約することも意味があるのではないかと。

※帯広市、釧路市より、YouTubeなどWebを活用した地区研究大会の実践報告（予定）があった。コロナ禍の中、新たなPTA活動の取組として非常に意味のある実践事例として共有することができた。

☆次回の委員会は、12月5日（土）13：00～です。



北海道PTA連合会事務局

〒060-0001 札幌市中央区北1条西3丁目3番地22 時計台通ビル6階

TEL (011)251-6937 FAX (011)210-0929

Eメールアドレス info@hokkaido-pta.jp